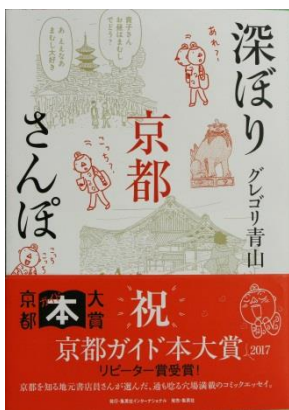




## 山科ゆかりの文学シリーズ [番外編] 「深掘り京都さんぽ」より「知られざる山科」

今回の山科文学シリーズは、通も唸(うな)る穴場満載のコミック・エッセイ、グレゴリ青山さんの『深掘り京都さんぽ』(京都ガイド本大賞)から、「知られざる山科」を紹介いたします。



グレゴリ青山さんは、1966年京都市生まれ・亀岡市在住。自身の旅やまち歩き体験をコミック・エッセイで描いている漫画家・イラストレーター。『京都「トカイナカ」暮らし』『薄幸日和』『ねうちもん京都』などの著書があります。今回、山科出身の友人「梅ちゃん」の言葉に誘われて山科を歩くことに。「深掘り京都さんぽ」には、地元スポットが数多く紹介されていますよ！

\*\*「深掘り京都さんぽ ～知られざる山科編～」\*\*

グレゴリさんと梅ちゃんが最初に訪れたのは、地下鉄東西線「御陵」駅から北へ徒歩10分の旧鶴巻邸。ふだん公開されていませんが、知る人ぞ知る近代日本を代表する名建築です。グレゴリさん、目のつけどころが違います。

旧鶴巻邸から疏水沿いの遊歩道を歩き、美しい紅葉に「おおおっめっちゃキレイ」と大感激。毘沙門さんでも「すごい“秋の京都紅葉ツアー”のパフレットの表紙を飾るような景色や」と“知られざる山科”にすっかり魅了。

この後、かなりディープな山科に出会えます。地下鉄東西線に乗って「東野」駅へ。ここから北西へ10分ほど歩くと住宅街の中に謎に包まれた石積みの巨大なオブジェが。「な…何これ」…さて皆さんは何だかわかりますか？第1回の山科検定の問題にも出ていましたよ。



最後は、「山科人の大切な場所」、山科団地の「たこ公園」！突如現れた巨大なタコの滑り台に、童心にかえって大はしゃぎしてしまうのです。

“知られざる山科”，いかがでしたか？この本、さらりと紹介しているようで実は奥が深いのです。旧鶴巻邸、もてなすくんや毘沙門堂の動く襖絵、国史跡指定の山科本願寺跡、そして、山科っ子なら誰もが知ってる「たこ公園」など、“山科の大切なもの”をしっかり押さえています。

でも、山科にはまだまだ“宝もの”があります。今度、グレゴリさんが山科に来る機会があったら、みんなで素敵な山科を紹介してあげましょう。

【旧鶴巻邸】昭和初期モダニズム建築のさきがけの建築家・本野精吾の代表作。当時最先端のモダニズム様式を取り入れた建築として、昭和4年(1929)に竣工。コンクリートブロック造で外観は地味であるが、内部はヨーロッパの伝統様式をも取り入れた趣(おもむき)のある造りとなっている。山科盆地を一望するベランダからの眺めは圧巻。

## 図書館からのお知らせ

- ★1月30日(火)～2月8日(木) 臨時休館  
システム更新のため臨時休館いたします。
- ★1月18日(木) 歴史講演会「山科の国宝」  
午後6時～ 講師:岡本洋氏(山科の歴史を知る会会長)  
入場無料・申込不要
- ★1月27日(土) おたのしみ会 紙芝居ほか  
午前11時～ 勸修中学校放送同好会さん

## 定例行事 1月予定

- ☆1月15日(月) 赤ちゃんの会～トコトくらぶ～  
午前11時～ おやこで整体体操  
講師:もりもとまき氏
- ☆1月20日(土) おたのしみ会  
午前11時～ 図書館職員によるパネルシアター  
・絵本の読み聞かせなど
- ☆1月27日(土) Head Shoulders で遊ぼう!  
午後2時30分～ ヒップファミリークラブさん

## 新着図書紹介

- ・「論理的思考力を鍛える33の思考実験」北村良子/著
- ・「日本史の内幕」磯田道史/著
- ・「君に友だちはいらぬ」瀧本哲史/著
- ・「赤塚不二夫が語る64人の双ガ家たち」赤塚不二夫/著
- ・「アナログ」ビートたけし/著

## 今月の展示

- ◆「温泉」…寒い寒い！こんな季節は温泉にゆっくりに入って、心も身体もぽっかぽか！さてさて、どこの温泉に行こうかな？

## コーナー紹介

- ◇おりがみコーナー…子どもから大人、シニアの方々、みんながたのしめる“おりがみ”。簡単なものも、難しいものも、いろいろチャレンジしてみませんか？

背表紙シール →

